

多彩に 曾慶地区文化祭開催

そげっば通信 11月



●あなたと市民センターをつなぐ情報紙

曾慶市民センター
曾慶字神蔭32-1
☎ 0191-75-2244
FAX 0191-34-6630
Email: info@yuin
et-sogei.com



11月4日と5日の2日間、わたり曾慶地区文化祭が開催されました。昨年までは「生活作品展」として展示のみでしたが、今年は「ふれあい食堂」も開設しました。メイン会場となった多目的ホールには、各自治会や個人作品の他、今年度は大東小学校と大東中学校の生徒の作品も飾られました。

特別企画展では、お宝伝承プロジェクトの協力により「忠魂碑と八坂神社」について展示しました。忠魂碑の貴重な資料や



各団体・個人から趣向をこらした多彩な展示がありました

写真の他、八坂神社に収蔵されている御神輿の実物も展示しました。ふれあい食堂では、4年ぶりに食生活改善推進員協議会の皆さんの手作り「かぼちゃドーナツ」販売、5日には手打ちそばの会の皆さんによる食堂が行われ、曾慶のそばを目当てに来場する方も多くみられました。

センター前の駐車場では、女性部による軽トラ市、大判焼きや海鮮炊き込みご飯なども販売され、2日間で400人近くにご来場いただき、とても賑わいのある文化祭となりました。



特別企画展《忠魂碑と八坂神社》では、八坂神社に収蔵されている神輿の現物も展示しました。



◎ジャンボカボチャ 重さ当てクイズ当選者

- ①岩渕正信さん（2区）
 - ②熊谷勲さん（4区）
 - ③佐藤こはくさん（7区）
 - ④佐藤美加さん（7区）
 - ⑤千葉美智さん（大原）
- 正解は87.2kgでした。
※市民センターまで賞品を受け取りにお越しください

4年ぶりに開設、大盛況だった「そげいふれあい食堂」



そば目当てのお客も多く訪れました

手打ちそばの会の皆さんによる実演もありました



食改さんのかぼちゃドーナツ販売



結いネットそばい特産品開発チーム

新そばの味に舌鼓

11月15日、特産品開発チームが養護老人ホームこはぎ荘に出向いて、打ち立ての新そばの提供を行いました。44名の入居者の皆さんは茹で上がったばかりのかけそばをおいしそうに頬張っていました。「なめらかでそばの香りがした」「シコシコした歯ごたえでおいしい」などの感想が述べられ、お代わりする姿も見られました。また、同席した菊池理事長からは「新そばをいただいたので、また75日長生きします。寒くなってきたので元気に過ごしてください」とあいさつがありました。



入居者の皆さんの前でそばを茹でて提供しました

曾慶第5区自治会が記念式典

自治会結成40周年を祝う



『上大原下スターズ』の演技に会場は盛り上がりました

曾慶第5区自治会では10月22日、曾慶地区センターを会場に自治会結成40周年記念式典を開催しました。同自治会では昭和58年に自治会館を建設し活動拠点が完成したことをきっかけに、翌年から自治会活動を開始。環境整備や交流事業などを通じて地域作りを進めてきました。記念式典では敬老会も併せて開催したことから、80歳以上の敬老者も招待。来賓からは次々と祝辞が述べられたほか、アトラクションとして、上大原下スターズによる息の合った踊りが行われ、会場を沸かせました。

家庭教育学級～親子で楽しく紙芝居

「須川ものがたり」楽しむ

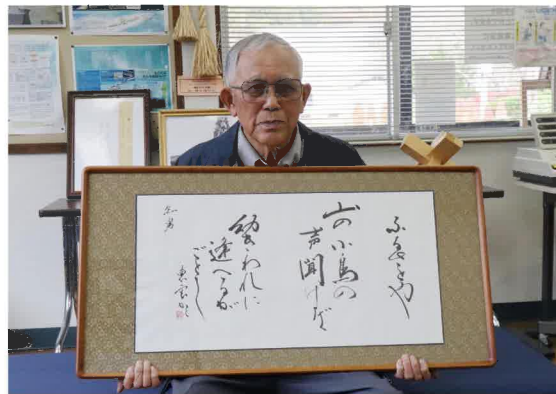


実虫山人さんの紙芝居を楽しむ園児と保護者

11月1日、曾慶保育園を会場に家庭教育学級「親子で楽しく紙芝居」を開催しました。講師は須川高原の豊かな自然や動物について伝えている実虫山人(みのむしさんじん)さん。園児や保護者の前で須川の自然について分かりやすく説明したあと、実虫さんが制作したオリジナルのキャラクターが活躍する紙芝居「須川ものがたり～くまのムーリン」をBGMや効果音に乗せて上演しました。

子供たちは珍しい紙芝居に目が釘付けで、物語が進むほどにワクワクしながらムーリンの活躍を見守っているようでした。

菊池知勇の歌 書額を寄贈



菊池知勇の書額を寄贈していただいた千葉健一郎さん

大原在住の千葉健一郎さん(82)から菊池知勇の歌の書作品を寄贈いただきました。千葉さんは70歳を迎えた頃から東山町の書家、佐藤関水先生から書道を教わり、現在は患窓という雅号で創作を続けています。このほど作品を整理するに当たり、曾慶出身の菊池知勇の歌を市民センターに寄贈することで知勇の顕彰につながれば…と話していました。なお千葉さんは教員時代に昭和52年から6年間、平成8年からは教頭として旧曾慶小学校に赴任。「温かく迎えていただき、とてもいい地域だった」と当手を振り返ります。千葉さんの書額は玄関ロビーに飾っていますので、来館の際はご覧ください。



よい子はセンターに集まれ!

わぎゃすた〜Sが昨年に引き続き、今年もクリスマスに楽しい時間をプレゼント! 詳しくは子供たちに送るX'masカードをごらんください。

- ◆日程: 12月23日(土) 午前中
- ◆会場: 曾慶地区センター
- ◆対象: 曾慶地区在住の小学生以下
- ◆内容: お楽しみに



曾慶地区卓球大会を開催

曾慶体協主催の恒例行事です。どなたでも参加できます。道具は体協で準備しますが、マイラケットのある方はぜひ持ってきてご参加ください。参加賞を準備して皆様のご参加をお待ちしています。

- ◆日時…令和5年12月3日(日)午後1時30分～
- ◆会場…曾慶体育館
- ◆試合形式…男女混合個人戦
- ◆持ち物…上靴、ラケット(ある方)



大会の結果

《曾慶体協よりお知らせ》

◎10/29 グランドゴルフ大会の結果

- 1位 佐藤勉(2区) 58打
- 2位 小山治(7区) 59打
- 3位 岩淵正和(2区) 60打

ホールインワン

- 2回: 佐藤勉、小山治、岩淵正和、岩淵敏男
- 1回: 小山東治、熊谷幸実、干泥忠幸

◎11/5 ニュースポーツ大会の結果

10人参加のもとポッチャの競技をしました

- 1位 足利健市郎(4区)
- 2位 足利正則(6区)
- 3位 干泥忠幸(13区)



「ヨガ教室」受講生募集

ヨガとはサンスクリット語で「つながり」を意味します。呼吸、姿勢、瞑想を組み合わせ、心身の緊張をほぐし、心の安定とやすらぎを得るものです。また、姿勢や肺機能の改善、肥満や腰痛解消等の効果も期待されます。運動不足になりがちな冬場ですが、「楽しく学ぶ」をモットーに活躍している小野寺留美先生のヨガ教室で心身の健康を取り戻しませんか?

- ◆講師: 小野寺留美先生
- ◆日程: 12月7・14・21日・1月11日(各日 午後1時30分～3時) ※全日程参加できなくてもOKです。
- ◆会場: 曾慶地区センター
- ◆参加費: 無料 ◆定員: 15名

しめ縄教室を行います

年末恒例のしめ縄教室を開催します。正月に飾るしめ縄を自分で制作してみませんか? 今回の講師は、毎年参加していただいている参加者の皆さんです。初めての方でも大丈夫です。気楽にご参加下さい。

- ◆日程: 12月19日(火) 9時30分～
- ◆会場: 曾慶地区センター多目的ホール
- ◆参加費: 無料 ◆定員: 15名

♪音楽喫茶始めます

- ◆日時…12月9日(土)午後2時～4時頃
- ◆会場…曾慶地区センター研修室



土曜日の午後のひととき、真空管アンプでレコード等を聴きながら語り合いませんか?
※ 当面、月1回のペースで行います。
日程は前月の広報でお知らせいたします。

農機バンク

* 農業機械 “など”
ほしい人といらぬ人の情報交換コーナー*



《売りたい》

◎田植え機(クボタ/IS600R/6条/ロータリー爪) ◎オート播種機(苗箱) ◎バインダー(ヤンマー/BE25/湿田タイヤ付/6角タイヤ) ◎ラクター(クボタ) ◎田植機(クボタ/2条/歩行型) ◎コンプレッサー(日立/200V) ◎井戸ポンプ(テラダ製・新品) ◎籾精米機(丸七製作所/M2/原動機なし) ◎ディスクハロー(180cm巾) ◎ハーベスタ(ヤンマー) ◎米選機(サタケ/GPA330/100V/デジタル計量器付) ◎金網製トレ(120×60×3cm) ◎芝刈機(ナショナル/EY2272/100V/電動) ◎管理機(クボタ/TR-6/6.2馬力) ◎餅つき機(フジコレーディング/MT-330/3升用/未使用) ◎ハロー(2m/クボタ/HMT2010BKA/24馬力に使用) ◎チェンソー(ヤンマー/YSK/400) ◎トリマー(マキタ/MUH3652/100V) ◎管理機(ヤンマー/4サイクルガソリン)

《買いたい》

①小型トラクター ②動力噴霧機 ③管理機 ※写真入りの最新情報は市民センターで閲覧できます。

結いコン
2023

大須賀ひできコンサートを開催



40年以上愛用しているというギター
の弾き語りで熱唱する大須賀さん

「大須賀ひできコンサート」が1月19日、曾慶地区センター多目的ホールを会場に開催され、市内外から高校生を含む80人を超える来場者が会場を訪れ、大須賀さんの歌と演奏を楽しみました。このコンサートは生涯学習団体である「ギター同好会ホロロン」が主催、曾慶市民センターと結いネットそげいが共催して行ったもので、今後も『結いコン』として随時開催していくこととしています。

ここ3年ほどコロナ禍でライブ活動がなかなかできない状況でしたが、大須賀さんはやっと全国のファンの皆さんと再会できること、大須賀さんが66歳になったことを記念し「ルート66〜再会の旅」と銘打った全国ツアーの中で曾慶に立ち寄っていたいただいたものです。

「翼をくたやろ」で始まったコンサートでは、温かく伸びやかな歌声と

澄んだギターの音色で来場者の心をわしづかみ。懐かしいフォークソングメロディーや若いゆく自分の気持ちを子供に語りかけるような「手紙」では、涙を流す人もいました。アップテンポの曲では手拍子やかけ声で会場が一体となるような盛り上がりを見せました。デュークエイセスの名曲も織り交ぜ約2時間でアンコールを含めた16曲を熱唱していただきました。来場者からは「素晴らしいステージに感動」「日常を忘れない時間を過ごせた」などの声がたくさん寄せられました。



音響と照明スタッフによる渾身の仕込みで、さながら音楽ホールと化した曾慶地区センターの多目的ホール

曾慶の人口と世帯数

令和5年11月1日現在

行政区	世帯数	男	女	合計
1区	29	35	27	62
2区	69	96	90	186
3区	52	68	77	145
4区	49	66	73	139
5区	65	79	70	149
6区	40	62	58	116
7区	30	41	42	83
13区	33	49	40	89
こはぎ荘	45	19	27	46
合計	412	512	502	1014
前月比	0	Δ2	Δ3	Δ5



曾慶百景
かつば井戸橋
かつばいしほし

摺沢から県道を曾慶方面に入るところの赤い欄干の橋が「かつば井戸橋」です。橋は摺沢字滝尻分になりますが、「曾慶川かつば伝説」の元になった大きな石が橋の下のあたりにあります。中央のくぼみに水がたまっていることから物語が生まれたようです。橋の東側から川原に降りる道があり、駐車スペースには小さな祠や「かつば伝説」を記した解説板が設置されています。そげっばのルーツを知る場所でもあります。